

令和7年度秋田大学大学院医学系研究科
医学専攻（博士課程）入学試験
（2回目）

英 語

令和6年12月19日（木）（10:00～11:40）

試験終了後、解答用紙のみ提出してください。

監督者の指示があるまで問題を開かないでください。

問題用紙	3枚
解答用紙	3枚

I 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

(本文省略)

(本文省略)

(本文省略)

<出典：Arif Perdana. 2024. “An eerie 'digital afterlife' is no longer science fiction. So how do we navigate the risks?” THE CONVERSATION. Published: June 23, 2024>

問1 Digital afterlife industry とはどのようなものか，200 文字以内の日本語で説明しなさい。

問2 Digital afterlife industry における問題点を 3 つ挙げ，それぞれ 100 文字以内の日本語で答えなさい。

問3 本タイトルである「An eerie 'digital afterlife' is no longer science fiction. So how do we navigate the risks?」の問いに，著者はどのようにすべきと説明しているか，100 文字以内の日本語で説明しなさい。

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

医学専攻（博士課程）「英語」 解答用紙

1/3

I

問 1 Digital afterlife industry とはどのようなものか，200 文字以内の日本語で説明しなさい。

(横書き)

20×10

(200 字)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

医学専攻（博士課程）「英語」 解答用紙

2/3

I
問 2 Digital afterlife industry における問題点を 3 つ挙げ、それぞれ 100 文字
以内の日本語で答えなさい。

①
(横書き) 20×5

(100 字)

②
(横書き) 20×5

(100 字)

③
(横書き) 20×5

(100 字)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

医学専攻（博士課程）「英語」 解答用紙

3/3

I

問 3 本タイトルである「An eerie 'digital afterlife' is no longer science fiction. So how do we navigate the risks?」の問いに，著者はどのようにすべきと説明しているか，100 文字以内の日本語で説明しなさい。

(横書き)

20×5

(100 字)

問1 Digital afterlife industry とはどのようなものか、200 文字以内の日本語で説明しない

20 点

デジタルアフターライフ(死後デジタルライフ)ビジネスとは、亡くなった人の SNS に投稿された内容、過去の電子メールやテキストメッセージの傾向、音声録音からのデータを使用して学習することで、まるでその人とやりとりしているような「デジタル人格」を作り上げ、それを事業としていることである。

(デジタルアフターライフビジネスはいくつかあり、HereAfter はインタビュー形式で思い出を保存していくことで、死後にその人と対話できるような機能を作成している。MyWishes は死後に遺族にメッセージを送信し届ける機能がある。またハンソン・ロボティクスは、個人の記憶や性格特性を利用して人々と交流するロボットを開発している。Project December は、人工知能を使って、亡くなった人とテキスト形式で会話することができる。)

問2 Digital afterlife industry における問題点を 3 つ挙げ、それぞれ 100 文字以内の日本語で答えなさい。

20 点×3

1. 死者のデジタルコピーと対話したり、似顔絵を見たりできるような技術は、身近な人を失った悲しみを和らげる可能性はあるが、一部の人にとっては、悲しみを和らげるどころか、悪化させる可能性がある。デジタルアフターライフの AI は設計上の安全基準を満たしていないため、心理的危害を引き起こす可能性があると指摘されている。
2. 主要な倫理的問題として、同意、自律性、プライバシーの懸念を挙げられる。例えば、死者は AI に学習されることを拒否できないため、自身のデジタルコピーを作られることへの同意の問題を伴う。
3. 生前の同意があったとしても、悪用やデータ操作のリスクも考えられる。デジタルアフターライフは、企業が商品やサービスの宣伝に利用したり、故人が決して指示しなかった思想や行動を伝えるために改変されたりといった危険性が避けられない。

問3 本タイトルである「An eerie 'digital afterlife' is no longer science fiction. So how do we navigate the risks?」の問いに、著者はどのようにすべきと説明

しているか，100 文字以内で説明しなさい。

20 点

例 1) デジタル遺産の 1 つとなる故人のデジタルコピーを誰が継承するか、保存されたデジタル人格の所有権は企業に帰属するのか遺族に帰属されるのかなどの問題に対処するための規則やガイドラインを作成する必要がある。

例 2) **GDPR** では死後のプライバシー権を認めているが、**GDPR** の解釈をどこまで広げて適用するか、規制と倫理ガイドラインを作成するなど、企業と技術者および学会や政策立案者などが十分に議論すべきである。